

日本倫理・哲学グランプリ（2014）結果発表

今回は全国から123編の応募があり、当委員会は慎重に審査にあたりました。その結果、優秀なエッセイを書かれた次の17名を入賞者として発表します。

慎重かつ厳密に審査し、次のように金賞1名、銀賞3名、銅賞5名、奨励賞8名を決定したことをお知らせします。

賞	氏名	学校名・学年
金賞	末岡 陽太郎	筑波大学附属駒場高校
銀賞	槌本 英	高松第一高校
	田淵 あゆ	神戸女学院高等学部
	三木 麻由	神戸女学院高等学部
銅賞	塚原 遊尋	岡山操山高校
	石井 創	栄光学園中学校
	石川 知輝	広島学院高校
	中島 梓織	水海道第一高校
	木村 恵理	白百合学園高校
奨励賞	水田 陸	灘高校
	榮 真由	関西クリスチャンスクール
	五百蔵 謙	小野高校
	翁 雨音	四天王寺高校
	笹川 都	渋谷教育学園幕張高校
	加藤 夏芽	市川高校
	野田 寛真	筑波大学附属駒場高校
	菊池 裕太	筑波大学附属駒場高校

日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際大会選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位2名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO 国際大会参加資格は来年5月時点で高校生であることが条件になります)

以上